

自治会・管理組合一体となって

コート甲子園南
築 23 年・573 戸

～ 消防防災訓練やふれあいコートのお祭りの実施～



消防車も来て、消火訓練を実施



隔壁の蹴破り訓練。子どもから高齢者まで



マンション防災講演



ふれあいコートのお祭り



コート甲子園南

1番館から4番館まで併せて573戸。管理組合活動も自治会活動も活発。

築年数： 23年

場所：西宮市今津巽町

総戸数：573戸

11～15階建

マンションの特徴

- 阪神大震災翌年7月に1番館が竣工し、1年半をかけ573戸の4棟の大規模団地が完成し、現在約1,800人が暮らしています。
- 管理組合活動も活発ですが、自治会活動も活発で、マンション住民のコミュニティ形成の活動が活発に行われています。
- NMねっとにも管理組合として入会され、2017年・2018年・2019年と続けて、防災訓練にNMねっとメンバーが協力し、NMねっとが所有する水消火器や隔壁蹴破りキットを活用しています。

うまくいったこと・発見したこと

- 2019年は自治会役員と、管理組合防災担当理事が力を合わせて、入念な打ち合わせ会議を積み重ねて、NMねっとの保有する隔壁板の蹴破り訓練を実施し、火災や災害が発生し玄関扉から脱出出来ないときは、バルコニーから避難することを理解してもらった。
- 居住者から寄せられた防災に関する質問に、管理組合役員や自治会役員や管理会社の社員やNMねっとメンバーが回答し、各住民が地震や大雨に対して備えておくべき事項について、防災意識を持つきっかけとなった。

きっかけは？

- 2017年の防災訓練は、管理組合の防災担当理事や自治会役員が中心となり、NMねっとメンバーも打ち合わせに加わり、避難訓練と水消火器による消火訓練を実施し、アルファ米の保存食の試食をしながらマンション防災の勉強会を開催し、子ども達の参加者にはお菓子を配布し、大人には災害時に断水や排水管不良で排水がなくなることを念頭に置いた携帯用トイレのサンプルを配布し、各家庭での防災意識を持っていただくように努めた。
- 2018年の防災訓練も、NMねっとメンバーが企画や運営に参加して、自治会役員と管理組合防災担当理事と協力して実施した。

今後は・・・

- 管理組合としては、機械式駐車場の空き区画問題を抱えて、駐車場対策の委員会を数年前から発足し、機械式駐車場の一部を取り壊して、自走式駐車場に建て替える計画で検討が進んでいます。
- 自治会のふれあいコート祭りには、老若男女多くの住民が参加しています。今後も、自治会と管理組合が車輪の両輪となり、暮らしやすいコート甲子園南を維持していきます。
- 民生委員ほか地域の自治会活動を担っている自治会役員も多く、これから先もマンション内だけでなく、今津地域を盛り上げるパワーにあふれています。